

会 議 録

1 会議名

令和5年度第3回上越市地域包括支援センター運営協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 令和5年度地域包括支援センターの運営状況について

- ・地域包括支援センター業務実施状況(令和5年12月末現在)

…資料1-1、別紙1

(2) 令和6年度地域包括支援センターの運営について

- ・地域包括支援センター運営方針(案)…資料2-1
- ・地域包括支援センターの活動強化に向けた取組…資料2-2
- ・地域包括支援センターの委託契約更新に向けたスケジュール…資料2-3

(3) 地域包括支援センター運営協議会について

- ・地域包括支援センター運営協議会における運営形態について…資料3

3 開催日時

令和6年2月16日（金）午後7時から8時00分まで

4 開催場所

福祉交流プラザ2階 第1会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：五十嵐広隆(会長)、原等子(副会長)、瀬下善人、植木信宏、田中美紀、桑原正史、白倉由利枝、宮越亮、内藤伸子、江部健幸、佐藤正孝、吉村敏樹、加藤智範、竹田徳子
- ・ 事務局：小林健康福祉部長
すこやかなくらし包括支援センター 渡辺所長、岩崎次長、高宮上席社会福祉士長、佐藤上席保健師長、小酒井主任、坪井主任
高齢者支援課 伊藤副課長
福祉課 八木副課長

8 発言の内容

〈3 議題〉

(1) 令和5年度地域包括支援センターの運営状況について

- ・地域包括支援センター業務実施状況(令和5年12月末現在)…資料1-1

坪井主任：資料1-1により説明

○原委員：地域包括支援センター取組発表会について、今後の継続はどう考えているか。

○坪井主任：継続していきたいと考えている。

○宮越委員：新規相談者の相談内容の内訳はどうなっているか。

○坪井主任：新規相談の内容の内訳は集計していないが、地域包括支援センターへの巡回訪問時の聞き取りでは、介護保険等のサービス利用や医療、心身の健康状況に関する相談が多くなっているとの話であった。

(2) 令和6年度地域包括支援センターの運営について

- ・地域包括支援センター運営方針(案)…資料2-1
- ・地域包括支援センターの活動強化に向けた取組…資料2-2
- ・地域包括支援センターの委託契約更新に向けたスケジュール…資料2-3

佐藤上席保健師長：資料2-1、2-2、2-3により説明

○内藤委員：生活困窮と障害の委託相談についても、地域包括支援センター運営方針に組み入れてはどうか。

○佐藤上席保健師長：今回の地域包括支援センター運営方針は、介護保険法で、方針を示さなければならない項目のみをまとめたものである。生活困窮と障害については、今後関係課と協議し、検討したい。

○原委員：地域包括支援センター運営方針で、重点的に行うべき取組に書かれている「資質向上」について、具体的な内容が示されると良いのではないか。また、認知症基本法や孤独・孤立対策推進法など、新しい法律が施行されているので、地域包括支援センターや市民への啓発を行ってほしい。

○岩崎次長：次期地域包括支援センターの募集要項や仕様書において、法律の改正等へ対応も含め、資質向上に努めるよう示しているところである。法の改正等については、研修会においても示していきたい。また、市民に対しても、

必要なことは周知していきたいと考えている。

○原 委 員：成年後見制度やLGBTなど、地域包括支援センターに関わると思われる法律が改正されてきているので、是非お願いしたい。

(3) 地域包括支援センター運営協議会について

・地域包括支援センター運営協議会における運営形態について…資料3

岩崎次長：資料3により説明

○瀬下委員：介護保険運営協議会が地域包括支援センター運営協議会を兼ねることにより、障害相談や生活困窮相談の視点が無くなるのではないかと。

○岩崎次長：障害分野を協議する場として自立支援協議会がある。介護保険運営協議会委員の選出団体に関しては、今後検討していきたいと考えている。

○瀬下委員：地域包括支援センターは、複合的なケースにも対応していることから、分野ごとに分かれるのも良くないのではないかと。

○岩崎次長：複合的な課題について、どのような場で審議していくべきなのかということも含めて考えていきたい。

○五十嵐会長：各協議会の任期が重なっておらず、年度とも合っていない。新規の協議会委員の任期については、いつ頃示せるのか。

○岩崎次長：次回の地域包括支援センター運営協議会で示したいと考えている。

○原 委 員：上越市が考えてきた地域包括ケアシステムを考えると、地域包括支援センター運営協議会を介護保険運営協議会の下にまとめることができるのか。地域包括ケアシステムを考えると、地域包括支援センターの方が介護保険よりも広い話になるのではないかと考える。

○岩崎次長：全体的なことを議論できる場を考えていきたい。

○江部委員：地域包括支援センターは委託業務なので、市としてBCPを示しても良いのではないかと。また、新潟県内における障害者手帳所持者の58パーセントが65歳以上となっていることを考えると、高齢者や障害者という区別ではなく、高齢になった障害者への支援も考えていかなければならない。上越市の取組や体制を進めていくための議論ができると良い。

○岩崎次長：参考にしていきたい。

〈4 その他〉

○高宮上席社会福祉士長：次年度の地域包括支援センター運営協議会は7月頃を予定している。

9 問合せ先

健康福祉部すこやかなくらし包括支援センター支援係

TEL：025-526-5623（内線 301）

E-mail：j-hokatsu@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。